

令和元年度 秋田県地域年金展開事業 事業計画

令和元年 7月



秋田年金事務所
(秋田県代表年金事務所)

目 次

1	はじめに	P 2
2	令和元年度の重点取組方針	P 3
3	事業内容	
(1)	地域連携事業	P 4
(2)	地域相談事業	P 7
(3)	年金委員活動支援事業	P 8
(4)	年金セミナー事業	P 9
(5)	地域年金推進員委嘱事業	P10
(6)	年金セミナー王(年金セミナー講師コンペティション)	P11
(7)	地域年金事業運営調整会議	P12
(8)	「ねんきん月間」、「年金の日」	P13
(9)	「わたしと年金」エッセイ	P14
4	事業取組状況	P15

1 はじめに

～地域年金展開事業の活性化に向けて～

公的年金制度は、「世代と世代の支え合い」と言われるよう、広く世代、年齢、地域、職域を越えた社会連帯の下に成立しており、これはいかなる制度設計の下でも普遍的なものである。

公的年金制度の運営にあたる日本年金機構にとって、地域、教育、企業の中での年金制度の周知、理解、支援のネットワークの再生・再構築が喫緊の課題であり、年金制度に対する理解をより深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、平成24年度からそれぞれの地域に根ざした「地域における年金運営の展開に関する事業」(呼称: 地域年金展開事業)を実施している。

「地域年金展開事業」は、国民年金及び厚生年金の適用や収納、給付、年金相談といった基幹業務における基盤となる事業である。

今年度においても、この観点を踏まえて事業を実施する。

2 令和元年度の重点取組方針

○地域連携事業・地域相談事業

- ・市町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体等と連携し、「産前産後期間の国民年金保険料の免除」や「年金生活者支援給付金」等の制度改正等に関する周知・啓発活動を積極的に実施する。

また、これらの実施にあたっては、地域型、職域型それぞれの年金委員と連携し、チラシ・ポスター等の配布のほか、自治会や事業所等を対象とした年金制度説明会を実施する。

○年金セミナー事業・地域年金推進員委嘱事業

- ・学生・生徒を対象とした年金セミナーの更なる拡充を図るとともに、保護者や教職員を対象とした年金セミナーを積極的に実施する。
なお、これらの実施にあたっては、地域年金推進員を積極的に活用するとともに、その委嘱拡大を進める。

○年金委員活動支援事業

- ・年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うとともに、関係団体等への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める。

3 事業内容

(1) 地域連携事業

市町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体(年金受給者協会、社会保険労務士会、社会保険委員会、社会保険協会等)等と連携し、地域に根付いた情報提供活動を積極的に実施する。

実施項目	取組内容
① 市町村との連携	<p>情報連携を活用した住民票等の取得書類の簡素化</p> <p>市町村向け広報誌「かけはし」の発行</p> <p>市町村の国民年金新任担当者研修会の実施</p> <p>市町村の国民年金担当職員に対する研修会の実施</p> <p>市町村の国民年金新任担当者へのフォローアップ研修の実施</p> <p>市町村施設におけるポスター貼付、リーフレットの配布</p> <p>成人式におけるリーフレット等の配布</p>
② 秋田県社会保険労務士会との連携	<p>事務局と毎月の定例会実施(半期に一度全県規模で開催)</p> <p>街角の年金相談センター秋田オフィスと四半期毎定例会実施</p> <p>委託社労士の年金事務所職員向け職場内研修への参加</p> <p>県内出張相談所において、合同で年金相談窓口を担当</p> <p>関連施設におけるポスター貼付、リーフレットの配布</p> <p>本部からの年金給付変更等事務連絡の共有化</p> <p>一日合同行政相談所への支援</p>

実施項目	取組内容
③ 全国健康保険協会秋田支部との連携	<p>定期的に合同定例会を実施</p> <p>委員表彰式の合同開催</p> <p>一般財団法人秋田県社会保険協会発行の定期広報誌において合同で広報編集会議へ参加</p> <p>職域型年金委員研修会等への合同参加</p>
④ 一般財団法人秋田県社会保険協会との連携	<p>一般財団法人秋田県社会保険協会主催による研修会等への講師派遣</p> <p>一般財団法人秋田県社会保険協会発行広報誌への記事提供及び広報編集会議への参加</p> <p>委員表彰式の合同開催</p>
⑤ 秋田県内社会保険委員会連合会及び各地区社会保険委員会との連携	<p>各地区委員会や連合会主催の研修会等への講師派遣</p> <p>委員表彰式への参加</p> <p>会員事業所等においてポスター貼付やリーフレット等の配布</p>
⑥ 秋田県地域型年金委員会との連携	<p>各事務所において四半期毎の連絡会の開催</p> <p>県全体での研修会の開催</p> <p>町内会等で年金制度説明会の実施</p> <p>町内会等でポスター貼付やリーフレット等の配布</p> <p>委員表彰式への参加</p>

実施項目	取組内容
⑦ 秋田県年金受給者協会との連携	秋田県年金受給者協会主催による研修会等への 講師派遣 地域型年金委員委嘱拡大への恒常的な取り組み ポスター貼付やリーフレット等の配布
⑧ 秋田県商工会連合会・省内各商 工会議所との連携	ポスター、パンフレットの設置による制度周知の実 施 広報誌への記事提供 団体主催の研修会等への講師派遣 出張相談所設置の協力
⑨ その他機関(団体)との連携	秋田県教育委員会へ年金セミナー事業等の県内周 知の協力依頼 秋田県健康福祉部との公的年金加入状況等調査 における国民生活基礎調査員等の連携 労働局と半年に一度の定例会実施 労働局と合同で労働保険年度更新事務及び算定基 礎届事務説明会の実施 ハローワークにおける年金制度説明会の実施 ハローワークとの連携による大量離職予定事業所 での制度説明の実施 プレスリリース等報道機関への各種情報提供

(2) 地域相談事業

市町村、商工会、商業施設等での出張年金相談の実施及びハローワーク及び教育機関との連携による国民年金手続き等の周知を行う。

実施項目	取組内容
① 出張年金相談の充実	<p>市町村や商工会等の協力を得て、隣接地域のお客様のため、県内6カ所で定期出張相談所を開設</p> <p>職員だけではなく、秋田社会保険労務士会との委託契約により、社労士の相談員を配置</p> <p>社会保険労務士会連合会との契約により、委託社労士単独での出張相談所の運営</p> <p>一日行政相談を他行政機関と合同で開催</p>
② ハローワーク等における国民年金手続き等の周知	<p>県内6カ所のハローワークで離職者を対象に、職員による説明会を実施</p> <p>県内全てのハローワークで制度周知資料を配布</p> <p>大量離職事業所へ出張による制度説明会実施(アシストハローワーク)</p> <p>秋田県立大学内学生寮において、出張納付相談会実施</p> <p>秋田大学構内において、出張納付相談会実施</p>

(3) 年金委員活動支援事業

年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員活動に必要な情報提供を行うとともに、関係団体等への働きかけを行う。

実施項目	取組内容
① 職域型年金委員への支援	全国健康保険協会秋田支部と連携し、研修会及び表彰式を開催
	一般財団法人秋田県社会保険協会と連携し、研修会及び表彰式を開催
	秋田県社会保険委員会連合会と連携し、研修会及び表彰式を開催
	秋田労働局と連携し研修会を開催
	委員未設置事業所に対する委嘱の勧奨
	一般財団法人秋田県社会保険協会及び全国健康保険協会秋田支部と連携し、「社会保険あきた」を定期発行
② 地域型年金委員への支援	秋田県年金受給者協会と連携し、研修会の開催
	委員だより「支えあい」やパンフレット等の送付による情報提供
	市町村等、関係団体への推薦の依頼及び職域型年金委員経験者取込のための周知
	四半期毎の連絡会及び研修会の実施

(4) 年金セミナー事業

学生・生徒等の若年層に対して、年金制度の正しい知識や手続きを理解していただくこと、また、年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただく取組みを行う。

実施項目	取組内容
① 高等学校、中学校への年金制度の周知	教育委員会の協力を得て、公立学校への周知を行う 公立・私立高等学校に対して、個別のアプローチを行う 市立中学校に対し個別のアプローチを行う 秋田魁新報社こども新聞掲載へのご協力をいただく 定時制高校や県教育委員会指定施設へのアプローチを行う 特別支援学校へ個別のアプローチを行う
② 大学・短期大学・専修学校等への周知	各教育機関に個別のアプローチを行う 学年単位ではなく、専攻授業において、社会保障関連の授業を担当している教授へアプローチを行う
③ 講師担当者の育成	全県規模で講師担当者の研修を行い、スキルアップを図る 若手職員の講師育成のため、初任者研修の実施 年金セミナー王の開催 講師に対し、年金セミナーアンケートのフィードバックによりスキルアップを図る 地域年金推進員との合同研修を行う

(5) 地域年金推進員委嘱事業

次代を担う若い世代に対して公的年金制度の仕組みや基本理念について正しい理解の普及を推進するため、教職員OB、学校との関係や生徒に伝える能力があると拠点長が判断する者を委嘱し、特に高校・中学を対象に個別学校訪問形式にて年金セミナー等の活動を行う。

実施項目	取組内容
① 委嘱活動	<p>県南・県北地区で委嘱活動を行う</p> <p>教育委員会や県校長会等へ、教職員OBの方で、適任者紹介のご協力を依頼する</p> <p>現在の推進員へ適任者紹介のご協力を依頼する</p> <p>関係団体等へ適任者紹介のご協力を依頼する</p>
② 推進員の具体的活動内容	<p>学校へ年金セミナー実施のアプローチ</p> <p>学校側との事前打ち合わせ 初顔合わせの時は、事務所職員も同行</p> <p>年金セミナー資料の準備</p> <p>年金セミナーの実施</p> <p>アンケートの確認と学校へのフィードバック</p>

(6) 年金セミナー王(年金セミナー講師コンペティション)

年金セミナーをより質の高いものとすべく、各地域の年金セミナー担当者が互いの説明手法や資料の活用方法を共有し、新たな発想を取り入れることにより、既存の資料や説明方法を改善する。

また、新しい資料や説明方法の展開とプレゼンススキルの向上を図る。

- ・各地区での地域予選(7月～9月)
- ・本部での本選(10月)
- ・各地区でのフィードバック研修会の実施(11月～2月)



平成30年度地域予選会の様子



平成30年度地域予選会終了後の意見交換会の様子

(7) 地域年金事業運営調整会議

地域年金展開事業は、地域・教育・企業の中で公的年金制度に対する理解をより深め、世代・年齢・職域を越えた社会連携を図ることを目的としている。そのため、各都道府県に有識者や関係機関、関係団体等から構成される「地域年金事業運営調整会議」を設置し、地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率向上策等について意見交換を行う。

令和元年度における秋田県地域年金事業運営調整会議の開催等は、以下のとおりとします。

① 開催時期

令和元年7月及び令和2年1月。

② 主な議事

- ・ 令和元年7月
平成30年度の事業報告と令和元年度における具体的な事業計画について。
- ・ 令和2年1月
令和元年度の取組状況と令和2年度事業計画(案)について。

③ 構成委員の出席枠の拡大の働きかけ

- ・ 秋田県商工会連合会への働きかけ
- ・ 秋田地区の町村への働きかけ
- ・ 秋田労働局への働きかけ

(8) 「ねんきん月間」、「年金の日」

11月は国民年金の社会保険料控除証明書が発行され、保険料を納付されている方々の年金に対する関心が高まる時期であることから、「ねんきん月間」として、公的年金制度の普及・啓発活動及び国民年金保険料収納対策を積極的に行う。また、11月30日(いいみらい)は、厚生労働省において「年金の日」と定めていることから、ねんきんネット等の普及を促進することとする。

実施項目	取組内容
① 「ねんきん月間」の取組	県内報道機関に対する情報提供
	教育機関における年金セミナーやチラシの配布
	教育機関等での国民年金保険料納付相談会
	年金委員研修会(表彰伝達式含む)の開催
	ハローワークでの納付相談会
② 「年金の日」の取組	県内報道機関に対する情報提供
	ねんきんネット利用促進の取組強化 ねんきんネット利用者IDについて、年初から各事務所において獲得強化に取り組んでおります。

(9) 「わたしと年金」エッセイ

年金制度の意義や公的年金制度と国民の結びつきなどについて考えていただくため、自身や、家族等の身近な方と公的年金制度との関りについてエッセイを募集する。

①日程

- ・募集アプローチの実施(4月～8月)
- ・募集期間(6月～9月)
- ・入選者への表彰状授与式の開催(11月～1月)
- ・複数応募があった教育機関等への感謝状の授与(1月～2月)

②取組内容

- ・年金委員、地域年金事業運営調整会議委員又は会議において、エッセイ募集への協力を依頼し、応募数の向上に努める。
- ・制度説明会、出張相談会、各種研修会・連絡会等でチラシの配布やポスターの掲示を行い、一般からの応募数の向上に努める。

4 事業取組状況

秋田年金事務所

年月	地域連携	地域相談	年金セミナー	年金委員活動支援	その他
H31.4	広報誌「社会保険あきた」の発行に際し、一般財団法人秋田県社会保険協会と連携し、全国健康保険協会秋田支部と共に、2ヵ月毎に広報編集会議開催 管内市町村国民年金事務担当者研修会における制度説明の実施 (出席者4名) 秋田魁新報社に同社こども新聞への掲載について依頼	出張年金相談の開催 (毎週木曜日 男鹿市商工会 相談者21名) 制度説明会 (毎週水・木曜日他 ハローワーク秋田 587名) 国民年金相談会の実施 (秋田県立大学 相談者 11名)	年金セミナー開催に向けたアプローチ (大学1校、専門学校1校、高校18校) 年金セミナーの実施 (秋田赤十字看護大学 受講者111名) (秋田赤十字短期大学 受講者 21名)		
R1.5	管内市町村国民年金事務担当者研修会における制度説明の実施 (出席者6名) 情報誌「かけはし」による管内市町への広報素材等の情報提供 秋田県教育庁へ「わたしと年金」エッセイ募集の周知を、県内の県立高等学校及び中学校へ依頼	出張年金相談の開催 (毎週木曜日 男鹿市商工会 相談者18名) 制度説明会 (毎週水・木曜日他 ハローワーク秋田 516名)	年金セミナー開催に向けたアプローチ (専門学校10校、高専1校) 年金セミナーの実施 (ノースアジア大学 受講者137名) (秋田リハビリテーション学院 受講者119名) (秋田県理容美容専門学校 受講者 27名)		



鷹巣年金事務所

年月	地域連携	地域相談	年金セミナー	年金委員活動支援	その他
H31.4	情報誌「かけはし」による管内市町村への広報素材等の情報提供 管内市町村新任事務担当者研修会における制度説明の実施 (出席者7名)	出張年金相談の開催 (毎週火、金曜日 能代市役所 相談者113名) (毎週月、木曜日 大館市役所 相談者 97名) (毎週水曜日 鹿角市役所 相談者 48名) 制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク鷹巣 36名) (毎週木曜日 ハローワーク鹿角 33名)		地区社会保険委員会鹿角支部総会で研修会を開催 (出席者18名)	
R1.5	情報誌「かけはし」による管内市町村への広報素材等の情報提供	出張年金相談の開催 (毎週火、金曜日 能代市役所 相談者 97名) (毎週月、木曜日 大館市役所 相談者 86名) (毎週水曜日 鹿角市役所 相談者 48名) 制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク鷹巣 32名) (毎週木曜日 ハローワーク鹿角 46名)		地区社会保険委員会能代山本支部総会及び大館北秋支部総会で研修会を開催 (出席者50名)	



大曲年金事務所

年月	地域連携	地域相談	年金セミナー	年金委員活動支援	その他
H31.4	管内市町村事務担当者研修会の実施 (参加者 25名) 情報誌「かけはし」による管内市町村への広報素材等の情報提供	出張年金相談の開催 (毎週火曜日 横手市役所 相談者16名) (毎週水曜日 湯沢商工会議所 相談者45名) 制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク大曲 126名) (毎週木曜日 ハローワーク横手 173名)		地区社会保険委員会役員会で連携強化に関する依頼と意見交換を実施	
R1.5	情報誌「かけはし」による管内市町村への広報素材等の提供	出張年金相談の開催 (毎週火曜日 横手市役所 相談者17名) (毎週水曜日 湯沢商工会議所 相談者40名) 制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク大曲 133名) (毎週木曜日 ハローワーク横手 137名)			



本荘年金事務所

年月	地域連携	地域相談	年金セミナー	年金委員活動支援	その他
H31.4	情報誌「かけはし」による管内2市への広報素材等の提供	制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク本荘178名) ハローワーク本荘にて求職活動支援セミナーの一環として年金制度説明会を開催併せて、ねんきんネットのパンフレットを配布し、制度説明 (出席者27名)			
R1.5	情報誌「かけはし」による管内2市への広報素材等の提供	制度説明会 (毎週水曜日 ハローワーク本荘112名) ハローワーク本荘にて求職活動支援セミナーの一環として年金制度説明会を開催併せて、ねんきんネットのパンフレットを配布し、制度説明 (出席者32名)	秋田県立大学本荘キャンパスへの年金啓発資料の設置	地区社会保険委員会役員会で所長が委員の重点的活動内容について説明、連携強化を依頼	

